

事業名	乖離状況 【計画値と実績値との比較】	理 由	「子ども・子育て支援総合計画(第5章教育・保育、地域子ども・子育て支援事業)令和3年度実績及び令和4年度進捗状況について」掲載ページ	担当課
3 幼児期の学校教育・保育				
(3)提供体制の確保の内容及び実施時期				
幼児期の学校教育【幼稚園・認定こども園】(1号認定)	量の見込み:▲22.7% 需要と供給の差:+68.2%	少子化に伴い、1号認定子どもの数が減っているところ、新型コロナウイルス感染症の拡大により、入園児数の減少に拍車がかかったため。	P4	保育課保育係
幼児期の保育【保育所・認定こども園】(2号認定)	需要と供給の差:+25.8%	新型コロナウイルス感染症の拡大により、見込み以上に需要が減ったため。 ※今後の定員変更を見据え、見直しを検討したが、計画値と近似値だったため、見直ししない	P5	保育課保育係
幼児期の保育【保育所・認定こども園】(3号認定)	需要と供給の差:+39.1%	新型コロナウイルス感染症の拡大により、見込み以上に需要が減ったため。 ※今後の定員変更を見据え、見直しをする	P6	保育課保育係
4 地域子ども・子育て支援事業				
(4)子育て短期支援事業	▲29.6%	利用者数が計画値より少なかったのは、新型コロナウイルス感染症の影響で一定期間、宿泊について利用を制限した影響が考えられる。	P11	子ども家庭支援センター 子育て支援事業係
(6)児童虐待防止対策 (養育支援訪問事業・要保護児童対策地域協議会)	育児支援ヘルパー派遣 ▲36.8% 個別ケース検討会議 ▲16.7%	育児支援ヘルパー派遣や個別ケース検討会議が計画値に比べて下回ったのは、対象者ケースが減少したため。	P13	子ども家庭支援センター 相談係
(7)地域子育て支援拠点事業	▲61.2%	利用者数が計画値より少なかったのは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予約制にして人数を制限した影響が考えられる。	P14	子ども家庭支援センター 子育て支援事業係
(8)一時預かり事業				
幼稚園在園児対象の預かり保育事業	▲37.1%	昨年度より利用者数は増えたが計画値に比べて大きく減少したのは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための登園自粛の影響が考えられる。	P15	保育課保育係
その他の一時預かり事業 保育施設等	+13.9%	計画値の設定後、実施施設が増えたことにより利用者数が増えたため。	P15	保育課保育係
その他の一時預かり事業 一般型	▲27.7%	利用者数が計画値より少なかったのは、新型コロナウイルス感染症拡大のため、上限人数を制限をした影響が考えられる。	P15	子ども家庭支援センター 子育て支援事業係
(9)病児・病後児保育事業	▲69.6%	利用者数が計画値より少なかったのは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策により、上気道炎様症状や消化器症状の病児の受入や人数を制限した影響が考えられる。	P16	子ども家庭支援センター 子育て支援事業係
(10)ファミリー・サポート・センター事業	1～4年生 ▲34.7% 5～6年生 ▲35.5%	利用者数が計画値より少なかったのは、新型コロナウイルス感染症の影響で依頼会員が利用を控えたことが考えられる。	P17	子ども家庭支援センター 子育て支援事業係
(11)妊婦健康診査	▲15.1%	見込んでいた妊婦健康診査の受診券配布人数に比べて大きく下回ったのは、実際の妊娠の届出が減少したことと考えられる。	P18	健康課母子保健係

新型コロナウイルス感染症の影響による乖離のため、見直しは行わない。